

平成元年度農林水産省委託調査報告書
農業改良資金貸付状況等調査

農村経済更生運動

—その歴史と意義—

平成2年3月

社団法人 全国農地保有合理化協会

は し が き

本調査は、過去4年に亘り経営規模拡大資金に関して、農業経営と規模拡大についての意向調査及び現地調査を実施し成果をあげてきた。

そこで本年度は、より広い視野に立ち、様々な角度から調査検討を行う趣旨に鑑み、農政史上画期的な対策とされる農山漁村経済更生運動について、資料収集、調査検討を行い、土地利用型部門における規模拡大と経営改善の方途確立に資することにした。

とくにこの運動が、地域の自主性に根ざした活動と、経営の自主的改善運動を推進したことは、今日の構造政策においても大変意義のある農政手法であることに着目した。

このような趣旨に基づき調査事業を実施したが、その際の進め方、取扱い方針は次の如くであったことを記しておく。

- (1) 調査事業を進めるに当たっては、別掲の調査検討委員を委嘱し、委員会及び小委員会を開催して方針、要領等を検討し進めた。
- (2) 調査及び資料収集については、かねてから経済更生運動関係者において実施されていた「農山漁村経済更生運動正史資料」を基本とし、農山漁村経済更生運動を推進した市町村における事業の実施状況、活動体験資料等を補った。
なお、正史資料に関しては、原文に忠実を旨として収録した。また、現代的課題に対し関連性の薄いものは割愛した。
- (3) 報告書の構成は、農山漁村経済更生運動に関する資料については、①経済更生運動の経過と考え方に関する資料、②経済更生運動の現地における実施推進に関する資料の二つに分類し、次いで農山漁村経済更生運動の意義、解説及び年表を掲げた。
- (4) 経済更生運動の意義について、楠本雅弘（山形大学助教授）、石黒重明（元農業総合研究所総合研究官）、中江淳一（農政調査会副会長）の各氏にご執筆頂いた。
また、経済更生運動特別助成村における活動資料については、坂本義博氏（千葉県農業改良協会常務理事）に調査・取りまとめをお願いした。
- (5) なお、この資料の取りまとめ編集に当たっては、当時農林省において指導的立場におられた黒河内透氏、後藤駒吉氏よりご高見を伺い、ご指導を頂いた。

以上であるが、この調査検討に当たって、資料提供を頂いた(株)農村更生協会及び経済更生運動に携わった指導者の方々、また、調査、資料収集に当たり何かとご協力頂いた市町村、農業公社の関係者に対し深くお礼申し上げます。

◎調査検討委員会委員名簿（五十音順～敬称略）

石 黒 重 明	元農業総合研究所総合研究官
井 上 勝 英	㈫農村更生協会副会長
角 道 謙 一	農林漁業信用基金理事長
楠 本 雅 弘	山形大学助教授
中 江 淳 一	㈫農政調査会副会長

平成2年3月

㈫全国農地保有合理化協会

目 次

I 農山漁村経済更生運動資料

—経済更生運動の経過と考え方に関する資料—

1. 農山漁村経済更生運動の経過	竹 山 祐太郎	1
2. 経済更生運動についての若干の論点	黒河内 透	21
3. 異色農林官僚石黒武重氏に聞く	石 黒 武 重	37
4. 経済更生運動の指導原理	那 須 皓	50
5. 経済更生部内の思い出	廣 野 正 一	73
6. 経済更生運動における実績と成果について	廣 野 正 一	84

—経済更生運動の現地における実施推進に関する資料—

7. 戦前の農村更生協会	松 田 延 一	111
8. 農村更生の提唱と推進	石 原 治 良	152
9. 農村経済更生・実践運動の思い出	細 川 善 麿	234
10. 更生の家の歩み	釣 卷 稔	276
11. 宮城県大谷地村における経済更生運動と「更生の家」の役割	佐 藤 慶 志	293
12. 古口村指導報告書（山形県）	塩 田 定 一	300
13. 経済更生特別助成村リーダーの村づくり活動回想記	坂 本 義 博	355

II 農山漁村経済更生運動の意義

1. 戦後の農政と農村経済更生運動	楠 本 雅 弘	399
2. 現代の農政課題と農村経済更生運動	中 江 淳 一	411
3. 農政とその受手について	石 黒 重 明	421

(附) 農山漁村経済更生運動略年表		430
-------------------	--	-----

備 考		436
-----	--	-----